



深田電機株式会社

専務取締役・FUKADA AYAKO

深田 亜矢子さん

地球環境と 社員の幸せを追及する

100年以上
中部の建築に携わる

当社は1921年に私の曾祖父が、現在の当社がある東区赤塚で電気器具販売店を開業したことから始まります。その後、高度経済成長期を迎える中で、後継いだ祖父が建設工事の需要が増える予測し、現在の電材卸事業へ業態を転換し、当社の礎を築き上げました。母である現社長が引き継いでからは「地球のため」のコンサル機能を強化し、現在は電設資材の卸売だけでなく、CO₂削減に繋がる省エネ設備の補助金提案

から工事・保守までワンストップでサポートを行なっています。近年、太陽光発電やLEDの普及、カーボンニュートラルを見据えた省エネ・再エネ意識の高まりなど、市場は年々進化・拡大しており、最新情報の把握に努めていくことが求められています。

現在は、企業の省エネ補助金提案に力を入れており、2021年に専門部署（ES室）を立ち上げ、エネルギー管理士を配置して、企業の環境への取り組みを一貫サポートしています。2024年度は取引先へ130件の補助金提案を行ない、その内100件以上を採択に繋げることができ、企業の省エネ設備導入

を支援することができました。

本社の
建て替えをきっかけに
ZEB事業に進出する

当社が環境への取り組みを本格化したきっかけとして、2014年の本社ビル建替えが挙げられます。当時、現社長が環境ソリューション企業としてブランドづくりを進めていたため、そのシンボルとなる社屋にするべく、国際的に活躍する建築家（高松伸氏）に設計を依頼して竣工するとともに（コラム写真参照）、2021年には小牧の物流拠点をZEB（消費する一次エネルギーの収支をゼロにすることを目指した建物）で新築しました。

これらの経験から、2019年度にZEBプランナーの登録を行ない、施主様の立場に立った省エネ提案を事業の柱に成長させることができました。2023年度からは愛知県「あいち省エネ相談窓口」事業を受託しており、行政とも連携して、愛知県内の企業・工場の省エネに向けた取り組みを幅広く支援しています。

ダイバーシティと
DXを推進する

私は大学卒業後、人材業界で情報システム業務に携わった後、2010年に当社に入社しました。現在、当社は多様



当社の取り扱い商品はメーカー約千社、二十数万点に上る（写真上）。2017年度に認証開始された「ZEBプランナー制度」を地域に先駆けて2019年度に登録（写真右下）。在宅勤務制度を導入し働きやすい環境を整備しました（写真左下）。

Column

注目の特ピックス /

本社ビル



社屋は木目のモチーフの外観で、10本の木が立っているようデザインされています。2018年には建築物省エネルギー性能表示制度である「BELS認証」を取得しました。

Company Data | 会社概要



深田電機株式会社

【創業】1921年
【所在地】名古屋市東区赤塚町28
【TEL】052-931-8111
【URL】https://fukadadenki.co.jp/
【事業内容】電設資材専門商社、ZEBプランナー

